

2024年3月28日

日本国土開発株式会社
SMFLみらいパートナーズ株式会社

土地区画整理事業「松島イノベーションヒルズ」の共同事業推進

日本国土開発株式会社(代表取締役社長:林伊佐雄、本社:東京都港区、以下「日本国土開発」)は、三井住友ファイナンス&リース株式会社(代表取締役社長:橋正喜、本社:東京都千代田区)の戦略子会社、SMFLみらいパートナーズ株式会社(代表取締役社長:寺田達朗、本社:東京都千代田区、以下「SMFLみらいパートナーズ」)と、宮城県宮城郡松島町所在の松島町初原土地区画整理事業(工業団地名「松島イノベーションヒルズ」、以下「松島IH」)において、工業団地分譲事業を連携して推進することに関する基本合意書を締結し、事業の検討を開始したことをお知らせします。



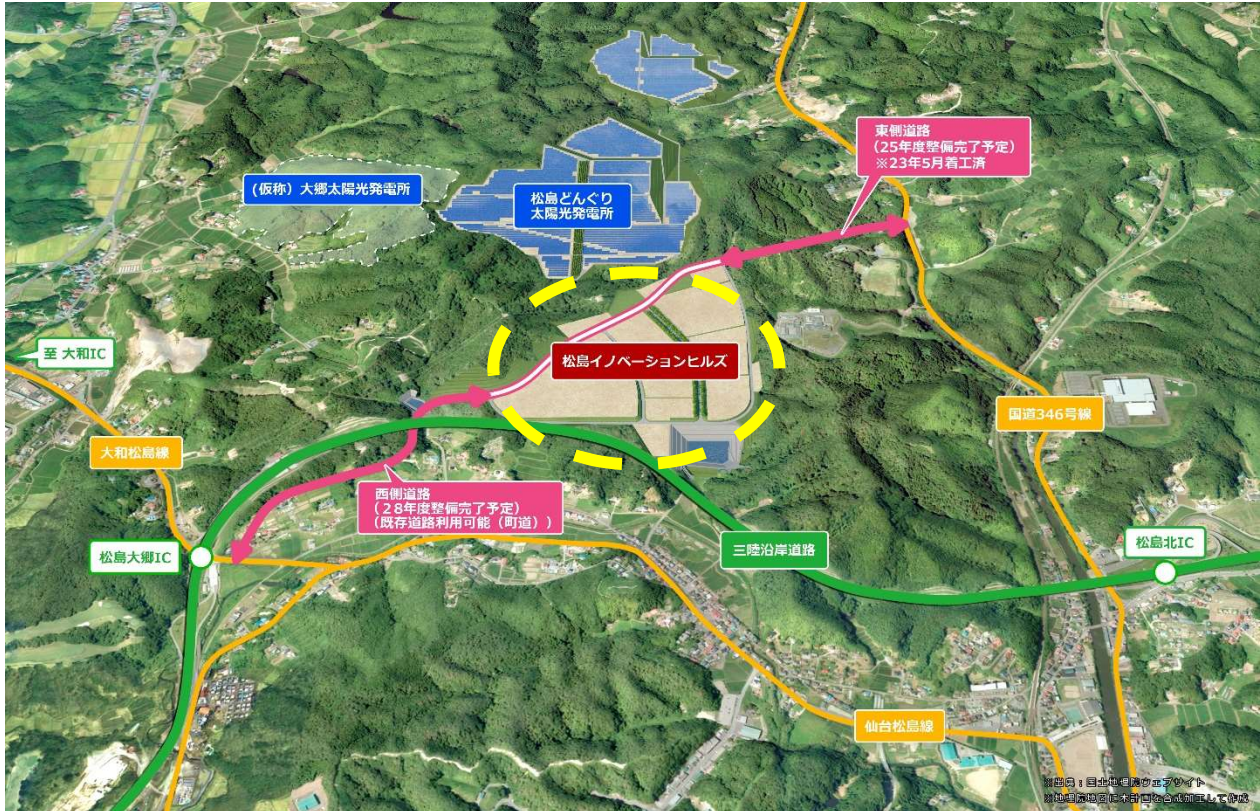
松島IHは、2023年4月に宮城県より土地区画整理組合の認可を受け、同年5月に事業化しており、保留地約28haを工業または物流施設用地として分譲するプロジェクトになります。日本国土開発は、松島町初原土地区画整理組合と一括業務代行契約を締結し、業務代行者として事業を推進しています。2024年2月には日本国土開発が施工者として造成準備工事に着手しました。

今後、当該地にアクセスするための都市計画道路の整備も予定しており、工業団地としての利便性向上とともに当該エリアの価値向上に向け取り組んでまいります。

松島イノベーションヒルズの概要

項目	内容
所在	宮城県宮城郡松島町初原字宮ノ入15番地1他
事業名	松島町初原土地区画整理事業
施行面積	約54.6ha
分譲面積	約28ha
用途地域	工業地域 (現在工業専用地域、2024年度に工業地域へ変更予定)
建ぺい率	60%
容積率	200%
事業期間	2023年5月~2028年春(予定)、2024年2月準備工事着工

■竣工イメージ



＜交通＞ 東北自動車道：大和インターチェンジ 15km
 三陸縦貫自動車道：松島大郷インターチェンジ 2km、松島北インターチェンジ 3km
 JR東北本線：愛宕駅 3km、松島駅 4km

■宮城県松島町について

松島町は、宮城県の海岸部中央にあり、仙台市の北東約20キロメートルに位置しており、町域面積53.56平方キロメートルの50%は松島丘陵を中心とする森林です。北部には丘陵が起伏し、南部の低地には住宅地が広がり、北端に鳴瀬川、吉田川が西から東へ流れ、町内では高城川が南北に流れ松島湾に注いでいます。気候は、太平洋側気候に属し、年間平均気温が11℃から12℃で比較的温暖な気候で、東北地方でも降雪量は少ないまちです。

日本三景に数えられ、全国有数の観光地で、特別名勝、県立自然公園に指定されています。また、国宝瑞巖寺などの文化遺産が町内各地に残されている歴史の町でもあります。産業では、観光業をはじめ、農林業、漁業、商工業など、様々な産業がバランスよく発達し、町の活力を支えています。

交通では、町内にJR仙石線・東北本線の合計7つの駅があり、県内各地へのアクセスが便利なおことから、通勤・通学に利用されています。さらに、町営バスが町内全域を周り住民の足として町内を結んでいます。三陸縦貫自動車道や主要な国道・県道も通っており、流通・情報・生活において重要な役割を担っています。

この件に関するお問い合わせ先

日本国土開発株式会社 サステナビリティ経営本部戦略部広報担当 中西 電話: 050-1735-9468